

室蘭地区第1号！i-Construction

ICT建機への思いが
i-Constructionへ

「ICT建機をこの現場に導入したかった。」と話すのは北海道室蘭市に本社を置く東海建設(株)の現場代理人 角田英輔さん。今回の現場は北海道苫小牧市にある樽前山(たるまえざん)の火山砂防事業の一環の工事だ。導入の経緯を角田さんに聞いた。「ICT建機は2015年に初めて使用し、これからの建設現場に必要なものだと思います。今回の現場は山岳部という事もあり、安全面にも寄与するICT建機の導入を決めました。」と話した。また、「この現場はICT活用工事ではありませんでしたが、生産性のいいICT建機を導入した施工をしたいと発注者と協議し、施工者希望のICT活用の現場となりました。」と教えてくれた。また、「初めてのICT活用工事でしたので戸惑いもありましたが、今後への自信へ繋げたいとの思いもありました。」とも話した。



代表取締役 中田孔幸さん



現場代理人 角田英輔さん

北海道
東海建設(株)様

『人と地球に
やさしい企業をめざして』
建築及び土木施設・
構造物の建設業界で
様々な環境負荷の
低減を図るために
環境マネジメントシステムを
確立し、改善推進に努める。

現場代理人角田さんは
積極的にICT建機の施工事例を
様々な行事で発表している。

掲載月:2017年7月

KomConnectで
高精度な施工管理を

現場代理人の角田さんに導入の感想を聞いた。「KomConnectを活用した施工管理は初めてでしたので、当初はログインの方法もわからず煩わしく感じましたが、KomConnectを毎日活用することで、とても便利なものだとわかりました。現場事務所にいてもパソコンからいつでも進捗管理が出来るので、都度現場へ確認に行かなくても済むことに驚きました。工数削減に繋がっただけでなく、データをクラウドで管理するので書類を探す手間も無くなりました。ICT建機を導入したことで手元作業が減り、危険リスクも低減しました。ICT活用工事は多くのメリットがあると考えます。KomConnectでは、精度高い数量の施工管理が実現しました。」と話した。最後に「初めてi-Constructionの現場を施工し、建設業界の未来は明るいと感じました。今後も積極的にICTの活用に取り組んで行きたいと思います。」と話した。

